

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	介護計画は作成されているが、ケアマネジメント業務がまだスムーズに機能できていない。	本人・ご家族の希望や意向をさらに把握しながら介護計画が作成できる。	①業務やタイムテーブルの見直しを行う。 ②介護計画に関して勉強会を開催する。	8ヶ月
2	30	家族のみで入居者同行受診する際には、今まで以上に職員とご家族との情報共有や連携が今後必要となる。	家族のみで入居者同行受診する際に、職員とご家族が連携を図り情報共有しスムーズに受診することができる。	①受診時連絡表(仮)を作成する。	8ヶ月
3	6	現在は玄関の鍵について、防犯上と周辺環境面を考慮し施錠している。	玄関の鍵に関する施錠の見解を職員が共通認識し対応することができる。	①法人内の他事業所とも連携を図り、玄関施錠に関しての考え方を検討する機会を設ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。